



## 初秋の候 大船渡労働基準監督署 署長 熊谷 久

木々は紅葉し、川に鮭が遡上し朝晩寒くなってきて、冬の足音が感じられる今日この頃です。この間まで暑かったのに季節は巡ります。イソップ童話のアリとキリギリスではないですが、冬季に向けてしっかりと準備・対策して参りたいものです。さて、11月は「過労死等防止啓発月間」となっております。この月間は平成26年に施行された過労死等防止推進法に基づくもので、国民の皆様はその重要性や関心と理解を深めていただくため全国一斉相談の実施等過重労働解消キャンペーンなどを行う予定です。恥ずかしながら私も以前仕事を立て込んでいたときに、夜にコーヒーを飲んで窓を見て、自分の顔が青白く、力なく笑っている姿を見て愕然としたことを思い出します。個人の気合いだけでは乗り切れません。会社として労働時間の管理、健康管理等取組の推進をお願いします。また、「いわて年末年始無災害運動」の準備月間でもあり、冬季災害防止等に向けた取組の準備をお願いします。安全で安心し、健康で充実して働き続けることのできる社会・会社への着実な取組をお願いします。

## ◆ 「いわて年末年始無災害運動」 がはじまります

日頃から労働災害の防止に努めながらお仕事に励まれていることと思いますが、**これから迎える年末年始は、慌ただしさに加え、凍結、積雪等の自然要因も加わり、労働災害のリスクが高まる時季**となります。

特に、本県の場合は、**凍結路面での転倒、車両のスリップ事故など冬季特有要因**による労働災害の死傷者数が、毎年、年間の**全死傷者数の2割**を占めています。また、「事故の型」別で多い**「転倒」災害の約6割、「交通労働災害」の約5割**が12月から1月の間に発生しており、冬季における労働災害を防止することが極めて重要です。

このため、「平成30年度いわて年末年始無災害運動」は、関係者が職場の安全の重要性についてなお一層深く意識し、労働災害の発生リスクを的確に把握して対策を講じていくための重要な取組と位置付け、準備期間を含めて、**各労働災害防止団体が実施する年末年始無災害運動と連動**しながら、**労働災害の根絶**に向けた取組を強力に推進するものとしています。

## 1. 実施期間

平成30年12月1日から平成31年1月31日まで  
(準備期間 平成30年11月1日から11月30日まで)

## 2. スロ - ガン

「あなたの安全家族の願い 年末年始も無災害」

## 3. 実施事項

## (1) 各事業場の実施事項

## ア 冬季特有災害の防止

転倒災害の防止

(「STOP! 転倒災害プロジェクト」の推進)

車のスリップ事故等交通労働災害の防止

墜落・転落災害の防止

一酸化炭素中毒の防止

## イ リスクアセスメント・危険の見える化の実施

## ウ 「安全決意宣言」の実施

## エ 労働災害防止団体が実施する年末年始無災害運動への参加



## ◆ 毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

同月間に「過重労働解消キャンペーン」を実施します。

過労死等防止対策推進法において、11月は「過労死等防止啓発月間」とされています。この機会に改めて時間外・休日労働の削減、年次有給休暇の取得促進等に取り組ましましょう!

なお、大船渡労働基準監督署ではキャンペーン期間中に、過重労働防止などを目的とした監督指導を実施します。

また、11月4日には全国一斉に「過重労働解消相談ダイヤル」(無料)を実施します。

## 過重労働解消相談ダイヤル

(平成30年11月4日(日) 9:00~17:00)

0120-794-713 (無料)



# 昨年度の全国における冬季特有要因による死亡労働災害事例（一部抜粋）

交通事故事例は除く（最も多く発生しています）  
**同種災害の防止対策をお願いします。**



## 『墜落、転落』

【北海道】トラックの上(箱型:荷台屋根高さ2.75m)に積もった雪をはしごに乗って下ろしているときに、何らかの理由ではしごから転落したものと推定される。

【北海道】平屋の児童館の屋根上(片流れ屋根)において除雪業務を行っていたところ、**屋根の雪と一緒に**約1.8m下の雪山に**滑り落ち**、雪の下敷きとなり埋まり被災した。災害発生時、屋根に積もった雪が自然に落ちるよう、被災者を含む3名で屋根上の煙突回り等の隅部を除雪していたもの。被災者の他に1名が被災者と同様に埋まったが、この者は救助され怪我はなかった。

【福島】クレーン機能付きドラグ・ショベルを別の現場に移動するために、取替用バケットを吊りながら、所定の場所まで敷鉄板で養生された農道(傾斜8度の下り坂)を走行中、**当該ドラグ・ショベルがスリップして逸走**し、田んぼに転落しかけたため、**運転席から飛び降り**たところに、当該ドラグ・ショベルが転落し、**下敷き**となった。

## 『一酸化炭素中毒』

【北海道】1月、木造2階建て賃貸住宅のリフォームに伴い請け負った室内清掃業務を行うため、被災者は小型発電機と延長コード等を持って1人で現場に向かったが、翌日の朝に会社に出勤してこなかったことから、事業者等が清掃業務を行っていた現場を確認に行ったところ、室内で死亡している被災者を発見した。室内にはガソリンエンジン式の**小型発電機**が置かれており、**窓はすべて閉められた状態**であった。

## 『はさまれ、巻き込まれ』

【山形】ロータリー除雪車で同僚労働者(運転手)と被災者(補助)の2名で作業を行っていたが、ロータリーに雪が詰まってオーガが正常に回転しなくなったため、オーガの回転を停止させ、2名でスコップを用いて詰まった雪を除去した後同僚労働者が運転席に戻り、除雪車を1mほどバックさせ、被災者が前方に退避していることを確認して、オーガが正常に回転するか確認のため回転させていたところ、被災者が**オーガに巻き込まれたもの**。

## 『転倒』

【岩手】調理師である被災労働者は、事業者の運営する飲食店での業務を終え、同事業者の所属事業場へ徒歩で移動中、路上で倒れているところを歩行者に発見され、救急搬送された。2日後に搬送先の病院で死亡した。  
 被災労働者が倒れていた**路上は凍結**して滑り易くなっていた。



【山形】通勤のため、事業場敷地内の駐車場から工場に向けて歩いていたところ、**氷で足を滑らせ**転倒し、頭部を地面に強打した。被災者は外傷性くも膜下出血により入院し、治療を行っていたものの約2週間後に死亡した。

【栃木】事業場近くを流れる用水路内で遺体で発見された。業務終了後の夜中0時頃、会社敷地内駐車場に向かう途中、階段(段差数4)かその周辺にて転倒し、頭部を負傷したと推測される。当時、**前日の降雪の影響で、残雪圧雪により足元は滑り易い環境**にあった。



## 『崩壊、倒壊』

【岩手】倉庫の脇のテント小屋内において、住宅の新築工事で使用する煉瓦を加工していたところ、屋根(表面はブルーシート)に積もっていた雪と倉庫からの落雪によりテント**小屋が倒壊**、構造部材(廃材)や落雪の下敷きになり死亡した。  
 テント小屋は、約4か月前に被災者らが廃材を利用して建築していたものであった。

【北海道】コンクリート用骨材の砂プラント内において、構内下請業者の労働者1名が、高さ約3.6mの砂ホッパー内の**砂が凍結**していたので、ホッパー下部の砂排出口に上半身を入れて**電動ピックを用いて凍結した砂を崩していた**ところ、崩れ落ちた砂によりホッパー内で**埋まり**、被災したものの。

## 9月末現在の労働災害発生状況

	30年	前年同期比
製造業	26人	+11人
建設業	12人	-10人
運輸交通業	3人	±0人
林業	3人	+1人
商業	7人	+1人
保健衛生業	4人	+2人
合計	62人	-3人

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上での統計である。

## 事故の型

「転倒」が23%、「墜落・転落」と「切れ、こすれ」が各13%、「飛来・落下」と「はさまれ・巻き込まれ」と「動作の反動・無理な動作」が各13%など。

## 最近の労働災害事例

### 【転倒】

◆ 夜、ごみ置き場に廃棄しに行った際、ごみ置き場の脇に通路があるにもかかわらず、ごみ置き場前の台木が積み重なっているパレットに上がって投入した。  
 投入後、急に振り向いてパレットから降りようとした時、パレットの四隅にある柱に足をひっかけてしまい転倒した。  
 (膝骨折)「木材・木製品製造業」

### 【飛来、落下】

◆ 冷凍庫で、食品原材料を取り出していた際、袋が破れており、数袋(6kg)が足に落ちた。  
 (足指骨折)「小売業」